

創立 60 周年推進会議 年間事業計画

1. 会議構成メンバー ◎古藤 靖大、矢田 敦子
④野々村 朋緩

2. 議長所信（基本方針）

本年度、安来青年会議所は創立 60 周年という節目を迎えます。1966 年の創立以来、このまちをより良くするため課題に挑み続け多くの事業を積み重ねてまいりました。その歴史を築かれた先輩諸兄姉に最大の敬意を表し、紡がれてきた歩みに深く感謝申し上げます。この 60 年は我々にとって単なる歴史の連続ではなく、挑戦の証として時代に刻まれた誇りであり、同時に忘れてはならない恩義です。

この歴史を振り返り未来への道筋を明確にすることが我々に課された責務です。その責務を果たすため、新たな出発点に立つ覚悟をもって先人からの恩を胸に刻み、仲間と共に築いた地域社会との結束をさらに強めることで、安来青年会議所が次代へ必要とされる組織であり続けます。

まずは、55 周年で掲げた中期ビジョンを検証し、この 5 年間の運動を振り返ることが必要不可欠です。そこで得られた成果と課題を次代へ継承するため、次の 5 年を見据え新たな中期ビジョンを策定します。同時に過去の歩みを改めて学び直すことで、当時の挑戦に込められた想いに触れ、新たな発想や多角的な視点を育むことができます。さらに築き上げてきた諸団体との信頼関係を広げ、まちが更に発展する運動を推進し、輝かしい未来へ繋げる指針を掲げます。

周年の節目は新たな挑戦の始まりです。この 1 年間、仲間と共に挑戦を重ねて必ず次の世代に誇れる安来を創り上げます。未来を切り拓く覚悟を胸に、その誓いを行動で示してまいります。

3. 事業計画

1) 1月新年例会の開催（1月）

（目的）2026年度一般社団法人安来青年会議所の全事業の成功とメンバー全員の成長のために、想いを一つにすることを目的とします。

（方法）お寺にて祈祷していただき、別会場にて新年例会を行います。

2) 3月例会並びに創立60周年推進事業の開催（3月）

（目的）60年の歩みと先輩諸兄姉の挑戦を振り返り、その精神に敬意と感謝の念を胸に刻み、次代を担う覚悟を新たにメンバーへ共有します。

（方法）安来青年会議所の歴史を共有し、60周年の重みと未来への責任を自覚する機会とします。

3) 創立60周年決起例会の開催（6月）

（目的）創立60周年に向けてメンバーの士気を高め、同じ方向へ進む決意を共有し結束を強めます。

（方法）周年への想いを共有し合い、団結力を高める場とします。

4) 11月例会並びに第182回通常総会の開催（11月）

（目的）総会を開催し定款第3章第17条「事業計画及び収支予算の決定並びに変更」「役員の選任及び解任」の事項について決議します。

（方法）通常総会厳粛に滞りなく開催します。

5) 卒業生を送る会の開催（11月）

（目的）卒業生のこれまでの功績に敬意を表し感謝を込めて盛大に送り出します。

（方法）卒業生へ卒業証書授与並びに記念品の贈呈を行い、想いのたけを語っていただきます。

6) 3分間スピーチ管理運営（2、3、4、5、6、7、8、9、10月）

（目的）3分間でテーマに沿った話の内容を構成する力、聞き手に伝わる話し方ができる力を向上させます。

（方法）テーマに沿った内容で3分間のスピーチを行います。

4. 事業予算

総事業予算 275,500 円

実施事業名	実施時期	事業予算	事業区分	備考
1月新年例会	1月	8,500 円	その他	
3月例会/創立60周年推進事業	3月	8,500 円	その他	
創立60周年決起例会	6月	8,500 円	その他	
11月例会並びに第182回通常総会	11月	10,000 円	その他	
卒業生を送る会	11月	235,000 円	その他	メンバー 10,000 円×16名 サポーター10,000 円×4名 外部監事 10,000 円×1名 配偶者、事務局員 5,000 円×5名
3分間スピーチ	2、3、4、5、6、 7、8、9、10月	5,000 円	その他	